

★清水寺の紅葉★



ニュースレター 「かけほし」

第19号 2015年11月1日発行

先月、中古のSR-20を知り合いの機械商社さんに販売しました。運送手配のため納入先の住所連絡をもらったのですが驚きました。そこには学生時代に意気投合し、よく遊んだ新潟県出身の友人の名前が書かれていたのです。32年前の大学時代の友人です。卒業後連絡が途絶え気になっていたのですがこんな所でまた繋がった！うれしかったです！機械商社さんの了解をもらい電話で連絡を入れました。32年前の楽しかった日々がすぐによみがえり元気な様子を聞き感動、再会の約束をして携帯番号を交換しました。日本人はみんなつながっている事を実感したドラマチックな一幕でした。

■自動盤業界の市況

国内の自動盤業界全体の仕事量は8月頃から徐々に減少傾向が続いている。価格面では厳しいながらも好調であった上期と比べ潮目がかわって来た感じを受ける。大手部品メーカーであるデンソー・アイシンなども減産に動いている。

今後拡大が懸念される中国経済の減速、フォルクスワーゲンの不正問題等は心配の種である。

2015年上期の日本工作機械工業会の受注実績で国内は前年同期比35%増の2982億円となりリーマンショック後過去最高額となった。

スター精密の国内受注も5月～7月は省エネ補助金の交付決定でかなりの受注上積みが出来た。これに伴い機械の納入が間に合わない状況に拍車がかかり納期調整に追われていた。

8月の時点では作ればいくらかでも販売出来る状況であったが明らかに機械受注も減速している。

省エネ・もの作り補助金等の制度は我々にとっては非常にありがたいのだが安定した受注を確保したい機械メーカーにとっては舵取りの難しい部分も見受けられる。

森精機の営業マンは、省エネ補助金以降引き合いはあるが成約に至るケースが明らかに減少している。

「省エネ補助金は宝くじが当たった様なものでありこれを日常と考えるのはどうかと思う」と語っていた。しかし来年度も補助金が出る可能性が高く、補助金待ちで購入を控えるユーザーも多い。

日本の製造業全体が難しい局面にさしかかっている。自分は自社の特性を生かし尖がった部分に磨きを掛け、ゲリラ的な戦い方で生き残るしかない。

■SW-12RⅡテレビ出演決定

残暑残る屋下がりスター精密営業部の電話が鳴った。「貴社のSW-12RⅡを是非うちの看板番組に出演させてもえないだろうか」TBSからの出演依頼だった。突然の大手テレビ局からの電話に田舎の工作機械メーカーの社内はざわついた。

10/18日曜 夜9時スタートした日曜劇場「下町ロケット」のセットの一部としてこの機械を貸し出す事が決まった。原作は半沢直樹を書いた池井戸潤、出演は阿部寛・土屋太鳳・杉良太郎など豪華なメンバーである。

主人公の佃幸平（阿部寛）は元宇宙開発機構の研究者だったが打ち上げ失敗の責任を取られ父親の遺した下町の工場を継ぐ事になる。小型エンジンの製造を主力とする「佃製作所」で第二の人生をスタートさせるが宇宙への夢は捨てきれずにいた……。自分の夢と会社経営という現実の壁に挟まれながらも幾多の困難を乗り越えて行く姿を描いた作品である。阿部寛の夢を語る背景にSW-12RⅡが映るかも、もしかしたら土屋太鳳がセットアップするかも！御見逃し無く！



中古買取中です



発行者：(株)鈴喜 鈴木佳之 自動盤専門商社

〒330-0074 埼玉県さいたま市浦和区北浦和 5-10-8

TEL 048-829-7666 E-mail: yoshiyuki@suzukipc.jp

FAX 048-829-7637 HP : http://jidouban.com

携帯 080-1611-1192 ((お電話お待ちしております!))



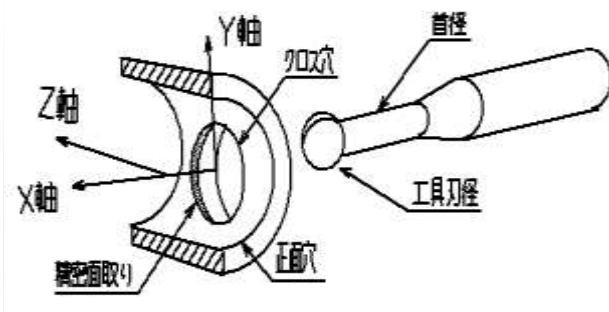
特殊工具のご紹介です

スター精密時代に大変お世話になった先輩が 55 歳で定年退職しました。第二の人生で夢であった試作専門の自動盤屋さんを今年 3 月に立ち上げ開業しました。会社の名前は ワラシナ プロトテック(株) 藁科尚弘社長です。スター精密の営業技術・試運転グループに在籍、機械の設置立上げで皆さまの所にもお伺いしておりました。自分もスター精密時代には大変お世話になりました。今も助けていただいており頭があがりません。藁科さんはスター精密時代に部品事業部に在籍した事もあり、生粋の自動旋盤エンジニアです。37 年間の勤務の中でセットした部品点数は数え切れず、スター精密社内でも経験豊富なエース技術者でした。常に難易度の高い部品加工を任された事から今でも難しい部品程燃える様です。藁科さん自身が「こんな工具があれば助かるのになー」と思い試行錯誤していた工具の商品化を進めております。今回ご紹介するのはクロス穴バリ取りツールです。商品として十分完成しておりますが実際にお客さんに使っていただいてお客様目線でのアドバイスが欲しいのです。このため今回はご希望の皆さまに無償で製品サンプルを送らせていただきます。返却不要です、お使いになった感想をお聞かせいただければ幸いです。

■NC自動旋盤専用クロス穴バリ取りツール

正面穴とクロス穴のバリ取り加工で困った経験をお持ちの方は多いと思います。穴交差部分のバリが取れず何度も両方からドリルを入れても反対側にバリが返ってしまう……。ブラシでのバリ取りや、リーマーでの仕上げ加工等、方法は様々ありますが微妙な物が多いのが実情。藁科さんが考案した工具はソフトとのセットで 3 次元加工のバリ取りを行う面期的なツールです。バリ取りツール（ボールエンドミル形状）と座標を自動計算するサブプログラムがセットになります。※添付するサブプログラムにより複雑な三次元曲線の交点上を正確に動きます。

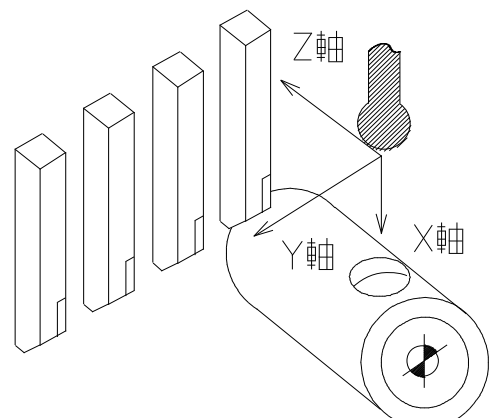
※これは油圧スプールの断面内側写真です。内側のクロス穴交差部分が局面に沿って均一に面取りされているのをご確認下さい。ここがポイントです！



プログラムの指令方法 SB-20 の場合

```
T3100  
M36 S5000  
G0 X20.0 Z10.0 T31  
G65 P6602 A2.5 D3.5 F0.05  
G0 X20.0  
G0 T0
```

A:クロス穴径 D:正面穴径
調整方法：寸法調整は、切込み軸の補正で調整
面取り寸法は C0.1 以下を推奨



(X0, Y0)

※サンプル発送希望の連絡先 バリ取り工具の写真⇒
鈴木佳之 携帯 080-1611-1192

※技術的な問い合わせ、詳細ご相談
〒426-0201 静岡県藤枝市下藪田 319-101
ワラシナ プロトテック(株) 藁科尚弘
TEL 090-9171-3572 FAX 054-638-1361
E-mail warakka8@wj9.so-net.ne.jp

